



として保存しましょう

町の人口

(59年10月末現在)

人口	29,638人
男	14,459人
女	15,179人
世帯数	9,523世帯
(10月の異動)	
転入 157人	出生 44人
転出 116人	死亡 10人

防犯の日町民大会に 250名が参加

犯罪のない明るい町をつくろうと、毎年開かれている防犯の日「町民大会」。今年は4回目を迎え250名が参加して、防犯への取り組みを新たにしました。中学生の意見発表では、南中学校の1年・高沢祐之くん、田中めぐみさん、2年・石井曉くん、上田水無さん、3年・成田晋一くん、嵯田明美さんが、中学生としての防犯の考えを発表しました。



意見発表した南中学校の生徒さん

後でより今が大切火の始末

秋の全国火災予防運動

暖房器具の悲しい季節となりました。十一月から三月にかけては、一年のうちで最も火事が多い季節です。

昨年の火災白書によりますと、建物火災は三万六千九百九十六件発生し、総出火件数の六十一割を占めています。また、死者は一千九十六名で、このうち身体の不自由な人、幼児、お年寄りなど百分の力で避難することが困難な方が五百八十九名(五四割)と、全死者の半数に達しております。

次に、火災発生の原因は、一番多いのが、相変わらず「タバコの火の始末」によるもの、次に石油ストーブなど暖房器具の消し忘れなどです。これから寒さも厳しくなり、家庭ではストーブなどの暖房器具を使うことが多くなります。灯油など危険物の取り扱いについても、そんなことくらい分かっていて、思わす十分注意をして使いたしませんか。

- ① 火気の近くで取り扱わないこと
- ② 油漏れ、あふれ、飛散しないようにする
- ③ 直射日光のあたる場所に置かない

「これ」によるもの、次に石油ストーブなど暖房器具の消し忘れなどです。これから寒さも厳しくなり、家庭ではストーブなどの暖房器具を使うことが多くなります。灯油など危険物の取り扱いについても、そんなことくらい分かっていて、思わす十分注意をして使いたしませんか。

④ 危険物の保管場所は、いつも整理清掃し、燃えやすいものは置かないこと。

⑤ 防火通間中は、「朝七時」と「夜八時」の二回、サイレンを鳴らします。各家庭では防火のためのチェックをしましょう。

⑥ 11月25日・午後2時30分から午後4時まで、郡内消防団による「防火パレード」が、町内を巡回し、防火意識の高揚を図ります。

11月26日
12月2日

郡内各町火災発生件数 (58年1月~12月)

火災物件名	建物	林野	車両	その他	合計	損害額(万円)
水巻	12		1	6	19	1,129
芦屋	6	2	1	6	15	3,140
遠賀	4	1	1	3	9	192
岡垣	6		1	7	14	2,984

火事のと看頼りになるのは消防団一町では、消火活動が十分できるように消防自動車の充実を力を入れておられますが、十一月十六日第一分団に新鋭のポンプ車が配備されました。この車は四ノ車で、値段は二百六十万円、今までの車に比べると数倍の威力を発揮します。

消火活動のパワーアップ

第一分団に新鋭消防車



21世紀に向けての町づくり 総合振興計画の策定に着手



この子供たちの未来のために

住みよい、明るい町、を目指し、町では町づくりの方針「総合計画(マスタープラン)」を策定しております。第一次の総合計画は、昭和四十七年に策定し昭和六十年までの計画でした。この計画に基づいて、学校や保育所の整備、道路体系の整備、体育施設の整備、町庁舎及び中央公民館の建設、また日度閉山に伴う産地再開発で、鉱害復旧、工場団地の造成による産業振興、住宅の整備などを行って来ているところであります。

総合計画は、将来の理想とする町の姿を設定した「基本構想」と、その理想実現への対策としての「基本計画」から成り立っています。また、それを具体化するためには、財政状況を見極めながら年度毎の事業の「実施計画」を作成することになります。第二次の総合計画は、昭和六十一年から昭和七十年までの十年間となります。今年度は基礎調査を実施しますがその中で最も重要な、住民のみならず、どんな町づくりを望んでおられるか、意識調査を実施しました。その他、人口や産業の推移、施設状況などの統計資料を九州大学に委託して、現況分析を行ない、計画案を六十年度までに作成する予定であります。さらに、住民参加による審議会を設立して、皆さんの意向が反映された総合計画づくりを努めたいと考えております。

人権について考えてみましょう

12月4日・10日は「人権週間」

世界人権宣言が誕生した十二月十日の人権デーを記念して、十二月四日からこの人権デーまでの一週間を「人権週間」としています。

人権とは、一口でいえば幸福な社会生活をしていくために必要な固有の権利といふことができます。また別の面からいえば、すべての人間が生まれながらにもっている能力を、毎日の生活の中で最大限に發揮して、より幸福な人生を送るために欠くことのできない権利ともいえます。

しかし、人権は私達の日常生活における水や空気のようなもので、人権が尊重されている間は、その大切さに気がつかないものです。そして、それが侵されたとき、始めて、これは大変だと気づく——しかし、侵されてしまったからでは、すでに手遅れです。

互いに相手の立場を考えて、豊かな人間関係をつくるため、この機会に、あなたも「人権」について考えてみてください。

人権問題で困ったら、お近くの人権



人権週間は「12月4日から10日まで」。

文化祭 短歌と俳句入選作品



水巻町の短歌会と俳句会では、文化祭の行事として、それぞれ会を開き日頃の練習の成果を披露しました。



- 【大会賞】 八幡東 三善 武子
山越しの近道きたるか携へし孫のつづみに草の実のつく
- 【町長賞】 八幡西 瀬戸口マサ子
能古島のコスモスのなか六地蔵あどけなく顔かたむけて立つ
- 【副賞】 水巻町 岩井ならえ
二の腕の白さを賞でし君なりき三十才の裸身を知るなく征きし

【教委賞】 八幡東 鶴田 貞子
オホソクノ海の残照きえぬきて俄に寒き夜音となる

【読売新聞賞】 水巻町 上坂満幸美
降りしきる雨にもめげず少年は濡るる夕刊を気づかひ配る

【毎日新聞賞】 若松区 柴田 世美
めぐるめく熱き想ひか曼珠沙華炎となりて野に尽くるまで

【朝日新聞賞】 芦屋町 岡本真佐恵
売店も鎖され皆らつくさびれたる晩夏の清に汐騒を聴く

【西日本新聞賞】 八幡西 山田 文治
夏へし脚を杖もてかばひ行く舗道は意外に凸凹多し

涙と笑の感動篇

「こんにちはハーネス」を上演

町では人権週間（▽とき 12月7日（金） 午後1時30分から 12月4日・10日）の行事として、女子大生と子供と大人の愛情物語「こんにちはハーネス」を上演いたします。

思いやりの心を育み、障害者への理解と認識を深めるための映画です。ご家族おそろいでご覧くださるよう案内いたします。

◎映画のストーリー
小学五年生の次郎と盲導犬ハーネ、そして、ある日突然失明した大学生・砂絵子の二人と二匹の心の交流を通して、砂絵子が障害を克服して自立していく過程を涙と笑いで描く感動のドラマ。



- （特選）
下二 田中 博幸
山の端のあつまる映の十三夜
岩瀬 長田礼二郎
黄落へ降りの帽子脱ぎにけり
下二 柳結千賀子
新木をふつくと炊く嫁の居て
立原敦 白石 剛次
赤い羽根猿の胸にも一本を
（本選）
頃末 橋本 伸吾
着せかけて藤糸抜く秋袴

- 境界を争ふ山の柿赤し 吉田 白石 禎輔
- 一村を湖底に岸の柿紅葉 吉田 副田 寿一
- 高松印地 佐藤まつえ
- 牛の眼へ花野の風のうねりゆく 吉田 上田 木骨
- （佳作）
花野ゆく人の後を歩くとせ 吉田 上田 木骨
- 鯛口住宅 内田 圭風
- 孫畑の石も佛や秋の風 梶がせてもこの一人に秋刀魚焼く 梶がせてもこの一人に秋刀魚焼く 梶がせてもこの一人に秋刀魚焼く
- みずほ団地 小園 末子
- おかの台 徳山 秋峰
- 釣り敵もも来る頃や露目 立原敦 白石よし江
- 汁の裏の間引菜青し朝の露

もちつき大会に新鮮野菜・魚の即売 上二区文化祭にぎわう



朝かおる十一月—各地区では区民自慢の作品を持ち寄っての文化祭が開かれました。上二区では十一日、もちつき大会や新鮮な野菜・魚の即売と、多彩な催しが行われ、あい憎の雨にもかかわらず多くの人々が訪れ、もちつきには外人さんの飛び入りもあり、にぎやかな文化祭となりました。



区民自慢の作品は訪れた人を魅了/会場一杯に出品された書道アートフラワー、人形、SLの部品など多数が展示されました。

昔ながらのキネとウスでついたモチは、訪れた人に配布。新鮮な野菜と魚も安いので即売コーナーは人気のまど。

町庁舎の大壁画が完成

砧姫と日本武尊の伝説を題材



多賀谷伊徳画伯の製作
来年二月のオープンを目指し、急ピッチで工事が進められている町の庁舎は、現在、内装工事にかかっています。
このほど正面玄関ホールに掲げる大壁画が完成しました。この壁画はタテ3メートル、ヨコ5メートルの刷り製で、芦屋町在住の多賀谷伊徳画伯の製作です。題材は、立屋敷の八剣神社境内にあるイチヨウの木にまつわる「砧姫と日本武尊の伝説」をもとに、古代の生活と二人のロマンを現わしたものです。

杵小学校110周年を迎える

約7,000名が巣立つ



杵小学校は、今年百十周年を迎え十一月十一日、記念式典が行われました。同校は、明治政府の教育方針にもとづいて「学校制度」が公布されて二年後の明治七年、当時の杵村の民家に創立されました。それから百十年、数回の大戦や炭鉱の閉山と、激しい変動の社会で、父母や先生から温かく守られ



110周年を記念しての記念碑

て、この学び舎を巣立った人は約七千名に達します。
記念事業委員会では、百十周年を記念して①百十周年史の発行②記念碑及び庭園の建立③校旗の新調④グラウンドピアノの購入など、多くの事業を行なうこととしております。

陸上部が大活躍

県中学校新人陸上競技大会



十一月四日、晴れわたった秋空の下、北九州市の三萩野陸上競技場では、県内の中学校の陸上選手を集めて競技大会が開かれました。

大会に出場できるのは、地区大会で一位になった人で、各地区の強豪が会場。水巻南中学校からは、十名が中間・遠賀郡の代表として出場し、よく練習して全員が上位入賞を果たしました。たーみなさんおめでとう。

〔出場選手の成績〕

▽走幅跳 小田宏(下二・5m98) 三

位) △百mハードル 吉川成一(美吉野・15秒2 五位) △三種競技B 副田敬二郎(吉田御輪地・六位)

▽砲丸投 高橋尚也(下二・11m02 八位) △80mハードル 坂本真実(吉田団地・12秒6 一位) △三種競技B (坂本真実)同・一位 △走幅跳 小形祥子(吉田分譲・5m22 一位) △八百m 片山直美(みずほ・2分29秒1 二位) △四百mリレー 服部 委子(吉田団地)、吉田由佳(吉田本村)、本清香織(吉田団地)、坂本真実(同)・52秒4 二位

20チームが熱戦

ゲートボール大会 吉田団地A 優勝

高松団地

第一ゲート通過。秋晴れの町営ゲートボール場で、十月二十六日と十一月二日、二つの大会が開かれました。

両大会とも各地区から二十チーム、百三十八名が参加、三コートに分かれそれぞれのコートの上位二チームで決勝トーナメントが行われました。

個人の技とチームワークが必要なスポーツ、おじいちゃん・おばあちゃんも真剣にゲートをわらってコイン。

あんまり力まず、のんびり、気楽にプレーしてください。

試合結果は次のとおりです。

〔後期ゲートボール大会〕

一位 吉田団地A 二位 高松団地
三位 おかの台 四位 みずほC

【ゲートボール選手権大会】
一位 高松団地 二位 猪熊B
三位 吉田団地A 四位 猪熊D



ゲートをわらって真剣にプレー。楽しいゲートボールに興ずるお年寄り

白秋祭の献詩で入賞

南中・松尾直博君(吉田分譲)

北原白秋の生誕百年を記念して、白秋の生まれた柳川市では「白秋祭」を開きました。この事業の一環として、詩を一般の人から募集しましたが、南中学校から応募した、松尾直博君(二年)が二席に入りました。

第二席 「朝」

自分のあまえこの戦いに勝ちとびでるようにかんを出る



その足はもつすでに歩き出し洗面所へ向かう
まわりのものはまた何も見えない
見えるのは体をしんから温める朝日だけ
陀口をひねり 水を出し
それを手ですくいとり
水の塊を何度も顔によつける
昨日までのいやなことを忘れ
今日への希望をつなぐために
何度も顔をぶつける
ほっといても朝は必ずくる
しかし 本当の朝は
自分でつくるものなのだ。

お母さん大ハッスル

ママさんバレーに13チームが熱戦

はい！トス、スパイクー。町民体育館に元気な声が響きます。

十一月十一日、十三チーム・百十七名のお母さんたちが集まり、ライオンズ旗をかけた第八回ママさんバレーボール選手権大会が行われました。

二コートに分かれて試合開始、家族や地区の応援を受けながら懸命にボールをうつけるお母さんたちー家庭の事を、しばし忘れて大ハッスルの一日でした。試合の結果は次のとおり。

一位 上三(初優勝)
二位 塚東 三位 猪熊マ

ママさんバレー・リーグ戦

十月十七日から二十九日まで、六回にわたって十四チーム・百二十六名のお母さんたちが集まり、三会場に分かれて白熱した試合が繰り返り行われました。



白熱した試合で大ハッスルのお母さん。

た。試合の結果は次のとおり。

〔帆小学校会場〕
一位 塚東 二位 上三
〔南中学校会場〕
一位 吉田ク 二位 猪熊ク
〔水巻中学校会場〕
一位 吉三ホープ 二位 ふたば

みどり園の職員募集



- 精神薄弱者通所授産施設「みどり園」では次のとおり職員を募集します**
- ▽採用職種・人員
 - 生活指導員四人 ○作業指導員一人
 - 事務員一人 ○調理員一人
 - ▽受験資格
 - 生活指導員①学校教育法に基づく大学において心理学、教育学、社会学を修めて卒業又は来年3月卒業見込みの者。②高卒以上で2年以上精神薄弱者の福祉に関する事業に従事した者。③精神薄弱者の更生支援に関し、相当の学識経験を有すると認められる者。④昭和60年4月1日現在で満35歳までの者
 - 作業指導員①高校卒業以上の学力を有する者で、昭和60年4月1日現在で満30歳までの者
 - 調理員①中学卒業以上の学力を有する者で、昭和60年4月1日現在で満30歳から満50歳までの者
 - ▽受験手続および受付期間
 - (1)申込用紙請求及び申込み先 青屋町役場社会課内 遠賀中間会事務局
 - (2)受付期間 12月5日～12月21日
- ※くわしいことは、遠賀中間会事務局(電話223・0881 内2229)に、おたずねください。

町営住宅の増・改築は

無断でしないで下さい!

町営(改良)住宅に住んでおられる方へ注意ください。無断で住宅の増・改築はできません。

お子さんも成長すると自分の部屋が欲しくなるのも人の心であり、増・改築はやむを得ない行為かもしれませんが、でも、なぜこの増・改築をするのに町の承諾がないかためなのか? それは公営住宅が国の協力を得て、建設大臣

の定める建設基準に従い、集団的、画一的に建設された住宅だからです。

増・改築が必要なときは、まず町と話し合ひましょう

いろいろな事情により、やむを得ず模様替えや増・改築をされる場合は、事前に申請を行ない、町の承諾が必要

です。町では、①原形に復することが容易であること②床面積が10平方メートル以内であること③を条件に、同地全体の問題としては「安全」「衛生」「美観」「日照」「通風」「採光」「プライバシー」「隣人の生活を阻害しない」等の環境や住宅の維持に支障がないかどうか、関係法令にらして違法でないか調査して承諾するようになっています。

無断増・改築で他人に迷惑をかける行為はやめて、快適な共同生活を送るようにならして下さい。

肢体不自由の方に
奨学金を交付します



肢体不自由で、高等学校に在学中の生徒(一・二年生)及び、来春、高校に入学される生徒に対して、奨学金を交付いたします。

ご希望の方は、12月10日までに遠賀福祉事務所へ申込みください。なお、申込み用紙は役場社会課民生係に用意しております。

応募資格や制度については、役場民生係(電話201・4321)におたずねください。

県立看護専門学校

入学生を募集

- ▽募集科 看護婦科50名、保健婦科40名、助産婦科15名
- ▽願書の受付
 - 看護婦科と保健婦科は12月1日から12月20日まで。助産婦科は12月1日から来年1月5日まで。
- ※受験手続きなど詳しいことは、福岡県立看護専門学校(太宰府市大字向佐野22 電話092・923・2036)にお問い合わせください。

高齢者教養講座 日程の変更

第2期「高齢者教養講座」は、延期して来年3月に第2期と第3期を継続して行う予定です。

青少年野外スクール に参加しましょう



伝統的な、しめ縄づくりやモチつきを体験したり、楽しいレクリエーションを通して親子のふれあいを深めてみませんか。

▽期日 12月8日・9日 一泊二日

▽会場 県立社会教育総合センター(藤葉町大字金出字上ノ山 電話092・947・3511)

- ▽対象 親と子
- ▽経費 一人 一千五百円
- ▽申込み方法 往復ハガキに住所、氏名(親と子)、年齢、性別、電話番号を記入し、12月1日までに社会教育総合センターに申込んでください。

生活困窮世帯に越年見舞金を支給

▽対象者

- ①生活保護基準額に、15%増額した収入以下の世帯
- ②月収は家族全員を合算したもので年収を12分の1した額

▽支給手続

各地区の民生委員に、11月30日までに申込みください。

①民生委員を通じて本人にお知らせします。

②支給日は、12月13日の午後です。

▽世帯の種類別に対象者の収入

- ①20歳から40歳までの夫婦で12歳から14歳までの子供二人、計四人世帯の場合、21万3千円以下
- ②41歳以上の方夫婦で、15歳から17歳

までの子供二人、計四人世帯の場合

21万4千円以下

③65歳以上の夫婦の場合

12万4千円以下

※その他、詳しいことは各地区の民生委員、又は役場社会課民生係(室201・4321)におたずね下さい。

あなたも技術を身につけませんか

くわしいことは、八幡技能開発センター(八幡西区穴生三丁目業641・4906又は6909)へ、おたずねください。

①技能士通信講座

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

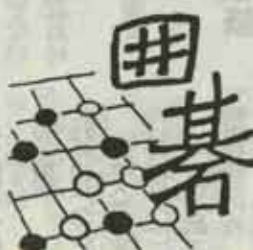
▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

▽訓練科 一級機械加工科、仕上げ

町民囲碁大会



▽競技方法 チーム編成は、職域又は地域を単位とし、一チーム5人の団体戦、有段の部、級の部に分けて対戦します。

▽参加費用 一チーム5千円(昼食と参加者全員に参加費を支給)

▽申込み及び問い合わせ先 関西棋院福岡支部(室201・1576)又は、水巻町役場・今井(室201・4321)に、12月5日までに申し込むください。

▽とき 12月9日(日) 午前9時30分開始

▽ところ 机山荘(老人憩の家)

▽どこも 机山荘(老人憩の家)

▽どこも 机山荘(老人憩の家)

▽どこも 机山荘(老人憩の家)

▽どこも 机山荘(老人憩の家)

▽どこも 机山荘(老人憩の家)

▽どこも 机山荘(老人憩の家)

▽どこも 机山荘(老人憩の家)

少年団体ボランティアリーダー研修会

▽期日 12月8日・9日 一泊二日

▽会場 福岡県立少年自然の家「玄海の家」 宗像郡玄海町神湊(室0940・62・2511)

▽対象 子供会など少年団体の指導を志す高校生、大学生及び勤労青年

▽参加費 一隊八千円、二級六千円

▽申込み先 宮製ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上12月1日までに少年自然の家まで申込んでください。

▽参加費 一隊八千円、二級六千円

▽申込み先 宮製ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上12月1日までに少年自然の家まで申込んでください。

▽参加費 一隊八千円、二級六千円

▽申込み先 宮製ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上12月1日までに少年自然の家まで申込んでください。

▽参加費 一隊八千円、二級六千円

▽申込み先 宮製ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上12月1日までに少年自然の家まで申込んでください。

▽参加費 一隊八千円、二級六千円

▽申込み先 宮製ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上12月1日までに少年自然の家まで申込んでください。

▽参加費 一隊八千円、二級六千円

▽申込み先 宮製ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上12月1日までに少年自然の家まで申込んでください。

▽参加費 一隊八千円、二級六千円

▽申込み先 宮製ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上12月1日までに少年自然の家まで申込んでください。

▽参加費 一隊八千円、二級六千円

▽申込み先 宮製ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上12月1日までに少年自然の家まで申込んでください。

▽参加費 一隊八千円、二級六千円

▽申込み先 宮製ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上12月1日までに少年自然の家まで申込んでください。

▽参加費 一隊八千円、二級六千円

▽申込み先 宮製ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上12月1日までに少年自然の家まで申込んでください。

▽参加費 一隊八千円、二級六千円

▽申込み先 宮製ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上12月1日までに少年自然の家まで申込んでください。

▽参加費 一隊八千円、二級六千円

▽申込み先 宮製ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上12月1日までに少年自然の家まで申込んでください。

▽参加費 一隊八千円、二級六千円

▽申込み先 宮製ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上12月1日までに少年自然の家まで申込んでください。

▽参加費 一隊八千円、二級六千円

無縁墳墓の改葬

▽所在地 大分市大字上野七八九の二

▽届出先 本光寺(大分市都町三丁目室0975・32・7454)

元気な赤ちゃん募集

あなたのお子さん(満一歳になる前の子供)を日報に掲載します。

ご希望の方は、ハガキに ①お子さんの名前と生年月日 ②両親の名前 ③住所 ④電話番号を記入し、役場総務課庶務係「元気な赤ちゃんコーナー」にお送りください。

▽届出期限 59年11月30日まで

▽所在地 佐賀市六座町一三七番 三本谷墓地

▽届出先 蓮生寺(佐賀市伊勢町十五番 室0952・23・6414)

▽届出期限 59年12月20日まで

▽所在地 長崎県佐賀市名切町二六番地「名切墓地」

▽届出先 西九州相互ハウジング(佐賀市高梨町十八ー二十四番地)

▽届出期限 59年12月31日まで

▽届出先 西九州相互ハウジング(佐賀市高梨町十八ー二十四番地)

▽届出期限 59年12月31日まで

▽届出先 西九州相互ハウジング(佐賀市高梨町十八ー二十四番地)

▽届出期限 59年12月31日まで

▽届出先 西九州相互ハウジング(佐賀市高梨町十八ー二十四番地)

▽届出期限 59年12月31日まで

▽届出先 西九州相互ハウジング(佐賀市高梨町十八ー二十四番地)

▽届出期限 59年12月31日まで

▽届出先 西九州相互ハウジング(佐賀市高梨町十八ー二十四番地)

▽届出期限 59年12月31日まで

チャリティー 感謝バザールを開催

商工会婦人部

水巻町商工会婦人部では、日頃のご愛顧に感謝し「チャリティー感謝バザール」を、次のとおり開きます。

今回の売上げ金は、全額、福祉事業に役立たせる予定です。多数のご来場をお待ちしております。

▽とき 12月1日(土) 午前9時30分

▽ところ 水巻町「町民会館」

▽ところ 水巻町「町民会館」

保健・衛生だより

問い合わせ先

健康対策係

母子手帳の交付

▽日時 12月3日
12月17日
午前10時から

▽場所 役場西別館

▽内容 母子保健制度の説明、母子手帳の使い方、検診結果の説明、個人相談を受け付けます。

▽注意事項

①保健所での妊婦検診終了後、10日以上経っていること。
②印鑑を持参のこと。
③できるだけ本人がおいで下さい。

四カ月児健康相談



▽日時 12月7日(金)

午後1時10分～午後2時

▽場所 役場西別館

※四カ月児(59年7月5日から59年8月9日生)の乳児に対してハガキで個人通知をしています。ハガキの届いた人は、それに記入のうえ母子手帳、バスタオル、本人の気になったおもち

地区別健康相談

▽日時と場所

☆12月19日(水) 10時～11時
「老人憩の家・杵山荘」

☆12月20日(木) 10時～11時
「町民会館大広間」

▽健康相談の内容

検尿、血圧測定、塩分テスト(朝作ったみそ汁を少々持参ください)、検診結果の説明、個人相談 ※検診を受けた結果表及び健康手帳をお持ちの方は、持参ください。

成人病検診

▽日時 12月9日(日)

○受付 午前8時30分～午前11時

▽場所 水巻町「町民会館」

▽内容 (一)一般診査 検尿、血圧測定 胸部レントゲン、医師の診察 (二)精密検査 血液検査、心電図、コレステロール検査、血糖検査

▽料金 一般診査 無料

精密検査 5百円

▽申込み方法

昨年受診された方は、電話での予約もよろしいです。始めて受診される方は、問診票を取りますので役場健康対策係においでください。 ※当日は、絶食してください。

一歳六カ月児健康相談

▽日時 12月3日 午後1時10分

12月17日 午後2時

▽場所 役場西別館

▽対象 一歳六カ月児から

一歳八カ月児まで

▽内容 身体計測、個人相談

※受診者には、歯科検診無料券を発行いたします。

12月の保健ごよみ

日曜	事業名	時間	場所
3月	母子手帳交付 1歳6ヶ月児健康相談	10時～ 13:10～14:00	役場西別館
7金	4ヶ月児健康相談	13:10～14:00	役場西別館
9日	成人病検診	8:30～11:00	町民会館
10月	7ヶ月児健康相談	13:10～14:00	役場西別館
17月	母子手帳交付 1歳6ヶ月児健康相談	10時～ 13:10～14:00	役場西別館
19水	健康相談 乳ガン検診	10時～11時 13:00～13:30	杵山荘 遠賀保健所
20木	健康相談	10時～11時	町民会館
21金	療育訓練	13:00～17:00	遠賀保健所(予約者のみ)

乳ガン検診

乳ガンは、しこりを早くみつければ、自分でわかります。しこりがあるか無いかは、自分でわかります。この機会に検診と共に、自分でできる自己検査法も、あわせて勉強しませんか。

▽日時 12月19日(水)

○受付 午後1時～午後1時30分

▽場所 遠賀保健所会議室

▽定員 50名まで

▽料金 無料

乳ガンのできやすいところ



※申し込みは、役場健康対策係へ直接電話してください。

みんなの迷惑 近隣騒音

「隣のステレオの音がうるさくて眠れない」「朝ゆっくり寝ていきたいのだが、自動車の空ぶかし音で起されてしまう」

近隣騒音一。

騒音の大きさは、図書館の中と同じくらい四十ホンからとか。眠っている人に四十ホンの騒音を一晚中聞かせ続ける臨床実験では、深い眠りが減って浅い眠りが増えたり、白血球中の成分に変化が見られたそうです。その変化

はストレスに対する抵抗力をつけるための働きで、体の防衛反応の一種です。しかし、騒音が高くストレスが強すぎれば適応できず長く続く病気を引き起こすことも考えられます。わたしたちが、ぐっすりぐっすり眠るためには、四十ホン以下の静けさを一晚中保つ必要があるようです。

「やめてくれ」と苦情を言いたいのが、近所だけに今後の付き合いに困るし……と、ついついガマンしてしまいがち。確かに、近隣騒音は苦情を言う人も言われる人もイヤなもの。お互い、不愉快な思いをしないためには、騒音の発生源にならないようにすることが第一です。

安眠に必要な静けさ

40ホン以下

国立公衆衛生院次長・長田孝公さんの実験によると、睡眠に影響を及ぼす

騒音の大きさの例



12月のし尿汲取予定日

- 1日 頃末(1、2、3、4、7、10区)、猪熊6区
- 3日 頃末(1、7、8、16区)、林住宅、吉田三(垣那町住)、猪熊2区
- 4日 頃末(22、23区)、吉田二6区、吉田三5区、猪熊10区
- 5日 頃末(22、24区)、吉田二(1、2区)、吉田三(2、5区)、猪熊3区、月2回まわり(環境整備センター)
- 6日 吉田三(1、2、3、5、6、11区)、猪熊(2、4、5区)月2回まわり(大洋社)
- 7日 吉田三(緑風園)、新生街(山ノ口団地)、頃末(15、25区)、猪熊(2、3、10区)
- 8日 頃末(5、15、17、18、19、20、21、松栄荘)
- 10日 頃末(9、10、12、18、20、21区、松栄荘、みずまき苑)、美吉野、下二、伊左座、立屋敷
- 11日 吉田一(4、5、6、7、8、9区、吉田工場団地)、下二、二、吉田二(1、8区、川端通り、本村)、美吉野、頃末6区
- 12日 吉田二(3、4、5、6、13、14、15、16区)、二、頃末(11、14区)、美吉野
- 13日 吉田二(3、4、5、6、8、9区、イワセ町住)、吉田一3区(月夜待)、古賀、新生街、机社宅、立屋敷
- 14日 下二町住、二町住、吉田一(商店街)、吉田三(車返し)、古賀、机
- 15日 吉田団地(37~43、46~52棟)、二町住、古賀、机
- 17日 吉田団地(19~22、27~36、44、45、53~57、86、94~101棟)、樋口(卯月、中井樋口)
- 18日 吉田団地(1~6、8~10、12、16~18、23~26、60~65、83~85、102~104、109~113棟)、樋口
- 19日 吉田団地(7、11~15、66~73、75~82、105、108棟)、猪熊
- 20日 吉田団地分譲、下二(1、2、3区)、月2回まわり(大洋社、環境整備センター)、猪熊町住
- 21日 二(1、2区、野間町住)、吉田二(本村)古賀県住
- 22日 二、伊左座、猪熊、樋口
- 24日 二(1、2区)、伊左座(3、5区)、下二(4、10区、双葉荘)、樋口、(赤水、川端通り)
- 25日 下二(5、6、7区)
- 26日 みずほ団地、猪熊、樋口
- 27日 みずほ団地

— お 願 い —

汲取口の近くには、犬をつながないで下さい。犬が噛みつき事故がおこっています。

元気な赤ちゃん



おおがわい かずよし
大貝 和義くん
昭和59年3月24日生
(信 昭)さんの三男
(美知子)

二人のお兄ちゃんに囲まれ、たくましく育っています。
*かずよー。くんと呼ぶと、にっこり笑い両手を上げます。思いやりのある男性になってね。(猪熊802番地)



いぬどう めぐみ
犬童 恵ちゃん
昭和58年12月31日生
(清 治)さんの長女
(康 子)

バンザイが得意で、CMが大好き。曲に合わせて踊るのはじょうずよ。でも、まだアンヨは出来ないの、誕生日まで歩けたらいいな。女の子だけど強たくたくましく育てね……ママ (古賀団地1棟)

わたしたちのふるさととは、炭坑と深いつながりをもった町です。昭和9年三好鉱業所までの炭坑について、みなさんに紹介していきます。

水巻昔ばなし

納屋制度

④ 石炭物語 ③

明治時代の炭坑は、坑主が坑夫を直接雇うのではなくて、坑夫は納屋頭と雇傭契約を結んで、その支配下で働いていた。これを納屋制度というが、これは江戸末期に佐賀藩の高島炭坑で金属鉱山の飯場制度をとり入れたのが始まりといわれる。これについて明治二十一年の「高島炭坑坑夫雇入手続」に次のように記されている。

「納屋頭は旧来の慣習にして、そもそも明治初年に旧佐賀藩坑業を盛んにせしむとき、坑夫数百人を募り、初めて納屋頭をおいて坑夫を取締りなせしめ、これを統轄するに受請人をもってす。けたじ受請人は、当時においては炭坑の指図にしたがい、採炭、修繕などすべて坑内事業を負担し、納屋頭をして坑夫を役せしむ」

当時、坑夫を納屋頭が雇い入れるときは、前借金を与えて住いを提供し、また独身者には食事まで与えていた。

まもなく納屋制度は筑豊の炭坑にも導入されたが、それは炭坑が農業と違って再生産のできる仕事でなくて、ヤマの石炭を掘りつくすと坑夫は、他のヤマへ移動しなければならなかったからで、つまり当時は坑夫を必要に応じて集散できる方法で、雇い入れていたのであった。要するに炭坑の経営は、つねに不安定な要素がともなうので、坑主は坑夫を直接雇い入れるようなことはせず、最低の賃金と経費でもって、最高の生産高と収益

をあげることを心がけてきた。この考えは、水巻においても日炭が閉山するまでつづいたが、今でもこれらの足跡をあらちこちでみることが出来る。

筑豊においての納屋制度は、炭坑で蒸気ポンプが稼働した明治二十年ころからである。初めは大工がこれを採用していたが、引きつづいて中小炭坑が採用するようになると手口が巧妙になって、それがのちにはひどい搾取へと発展するに至った。なお納屋制度には、大納屋と小納屋があった。

大納屋は独身者の坑夫を対象にした飯場制度で、普通、大部屋で雑居して納屋頭の監督下におかれていた。小納屋は家庭持ちの坑夫が対象で飯場はなく、住いも各々に小納屋を与えて、納屋頭は食と任の直接の管理監督をおこなうようなことはしなかった。とくにヤマの仕事は、小納屋の家族労働によって、維持されてきたといっても過言ではなく、それは先山と後山の家族労働が最も安く、質のよい切羽での労働源であったからである。

これに対して坑夫は、もとをただせば貧困がもとで出稼ぎにきた者や、わけあって離郷した者などで、かれらにしてみれば納屋制度は救いの神であった。着のみ着のまま、身の回り品だけを風呂敷に包んで納屋にころがり込んできても、その日から食と住に心配はなく、そのうえ布団から鍋釜まで借し与えられて、風呂まではいられるとあっては、有難い制度であった。

また納屋頭は、坑夫の住む長屋の一角に日ごろは住んで、坑夫を保護する名目で常に監視の目をひかせていた。さらに、その輩下に「人繰り」という人坑係、給料を計算する「帳方」、マーカーンといわれた大納屋の「炊事係」、それに薪割りなどの雑用をうけもつ用心棒の「若いもん」、これらが一体となって輩下の坑夫を監視していた。普通、坑夫の入坑は午前三時、作業は十二時間、入坑時間になると「人繰り」は長屋を回って、一軒ずつ起してまわった。また小納屋では子供連れで入坑する者や、一家総出で石炭を掘る者など雑多で、その多くは夫婦共かせぎであった。

（手てをひかれて連賃を下り

今じゃ子連れで間歩のなか

親子二代にわたっての坑夫生活、昔はこのような家庭が多かったという。

ところで掘った石炭は、坑口に監量係がいて目算で監量をしていた。炭箱の石炭をみてポタが多いとか、積み込みが粗くて隙間があるとか、また小炭が多いとかいって必ず減量していた。もともと好きな娘がいると量を多く書いていたというから、勝手なものである。

賃金は月二回払い、前借金、食事代、諸物の手数料、世話料などを天引きして、残りを坑夫に渡していたので、手にするお金は知れたもの、なかにはその場で前借をする者がいたという。

（文）水巻町郷土史研究会 会長 柴田貞志